

# 政策シート

(政策名) “まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興  
(予算費目名) 中山間地域振興費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

## ◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

### ◇政策の概要

市内の中山間地域と都市部の交流(市内間交流)を核として、様々な交流機会を創出する。交流を深めることで連携・協働による地域の自立を促進するとともに、交流をきっかけとして移住者を増加させることで中山間地域の振興を実現する。  
また、移住コーディネーターを配置することで移住・定住を促進するとともに、生活し続けることができる環境づくりのため、あらたな仕事づくりの研究やドローンを活用する環境づくりを進め、事業者主体による事業化や産業化に結びつける。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	500,780	453,038
決算	319,576	
人件費(A)	37,800	37,800
報酬(B)	141	880
年間経費(予算又は決算+A+B)	357,517	491,718

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
中山間地域の人口減少率 (本年人口÷前年人口×100-100)	%	-1.8	目標	-2	-2
			実績	-2.5	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

市内の中山間地域と都市部の交流(市内間交流)を核として、様々な交流機会を創出する。交流を深めることで連携・協働による地域の自立を促進するとともに、交流をきっかけとして移住者を増加させることで中山間地域の振興を実現する。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞  計画通り

まちむらリレーション市民交流会議、子ども中山間地域交流事業などにより、新たな市内間交流の機会を設け、“まち”と“むら”の関係構築を促進した。田舎暮らしプロモーションのほか移住支援制度の充実により、移住の実現のみならず、移住後の定住支援にも制度が活用された。政策の進捗は概ね計画どおりである。今後は、中山間地域振興のため、交流を連携に発展させること、移住を定住に結びつけるとともに、人口流出を抑制することが課題である。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	市内間交流事業	○	○			21,976	10,776	1.4			0.5	
2	居住促進事業	○	○	○		32,312	21,812	1.3			0.5	
3	生活支援事業	○	○	○		62,419	52,439	1.3				880
4	中山間地域まちづくり事業	○				203,907	200,407	0.5				
5	中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業	○	○	○		8,500	5,000	0.5				
6	地域振興施設運営事業(一般諸経費のみ)				○							
7	過疎地域自立促進事業基金積立金(一般諸経費のみ)					160,282	160,282					
8	中山間地域振興運営経費(一般諸経費のみ)					2,322	2,322					
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						491,718	453,038	5.0			1.0	880

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 市内間交流事業

## ◇事業目的・事業対象

中山間地域振興のため、多くの市民の中山間地域に対する関心を高めるよう、中山間地域と都市部の交流促進を図る。

## ◇事業の概要

- 子ども中山間地域交流事業(都市部小学生と中山間地域小学生・地域住民等との交流コーディネート)
- ザ・山フェス開催事業(やまとまちのコラボによる山の魅力体感イベント)
- 中山間地域交流ネットワーク事業(都市部ボランティア等希望者と中山間地域の団体の交流マッチング)
- 地域づくりインターンモデル事業(都市部大学生による中山間地域の課題発見・解決を目指すインターン)
- 交流促進事業
  - ・浜松田舎暮らしラボ(都市部若年女性による中山間地域の暮らし体験ラボ)
  - ・中山間地域交流ツアー(都市部小学生親子を対象に中山間地域の魅力を紹介するバスツアー)
  - ・まちむらリレーション市民交流会議(オール浜松で中山間地域の可能性を考えるシンポジウム)
  - ・佐久間高校山村留学モデル事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和37年	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	10,066	10,776
	決算	8,327	
	国・県支出		4,100
	市債		
	その他		900
	一般財源	8,327	5,776
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		11,200	11,200
人工	正規	1.4	1.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.5	0.5

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
市が実施する交流事業の回数(回)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	20	21	23	24	30
実績値	20				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 子ども中山間地域交流事業(都市部小学生と中山間地域小学生・地域住民等との交流コーディネート)
- ザ・山フェス開催事業(やまとまちのコラボによる山の魅力体感イベント)
- 中山間地域交流ネットワーク事業(都市部ボランティア等希望者と中山間地域の団体の交流マッチング)
- 地域づくりインターンモデル事業(都市部大学生による中山間地域の課題発見・解決を目指すインターン)
- 交流促進事業
  - ・浜松田舎暮らしラボ(都市部若年女性による中山間地域の暮らし体験ラボ)
  - ・中山間地域交流ツアー(都市部小学生親子を対象に中山間地域の魅力を紹介するバスツアー)
  - ・まちむらリレーション市民交流会議(オール浜松で中山間地域の可能性を考えるシンポジウム)
  - ・佐久間高校山村留学モデル事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

市が実施する交流事業の数は、目標20に対して実績20であり、最終年度目標30に向け、計画どおり進んでいる。

【H27年度実績】

子ども中山間地域交流3回、ザ・山フェス開催1回、交流ネットワーク11回、地域づくりインターン1回、田舎暮らしラボ2回、中山間地域交流ツアー1回、まちむらリレーション市民交流会議1回、佐久間高校山村留学0回

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 直接実施 / 事業費 拡大 人工 現状

市内間交流や地域間連携を促進するため、中山間地域づくり活動に取り組むNPO、企業、市民等が一同に会し、中山間地域について考える新規事業として、シンポジウム「まちむらリレーション市民交流会議」を開催し215人が参加した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 直接実施 / 委託・指定管理 事業費 拡大 人工 拡大

市内間交流の促進は今後も交流機会を拡大していく必要があり、直接実施のほか、委託による実施や協働の手法を取り入れながら、さらに交流を促進していく。

・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 市民活動

# 事業シート (事業名) 居住促進事業

## ◇事業目的・事業対象

中山間地域の振興のため、中山間地域の集落機能が維持できるよう、都市部からの移住・定住の促進を図る。

## ◇事業の概要

### 【重点戦略項目 No.121】

- Welcome集落事業(移住者を受け入れる集落側の活動に対する報償費:移住実績1人につき10万円)
- 田舎暮らしお試し住宅事業(田舎暮らし希望者がお試し居住するためのお試し住宅運営)
- 田舎暮らしプロモーション事業(ウェブサイト管理運営、相談会出展等、首都圏ポスター掲出、首都圏移住PR)
- 地域移住支援体制整備事業(田舎暮らし推進団体(地域NPO法人)への相談対応謝礼等)
- 田舎暮らし体験事業(田舎暮らし希望者を現地案内等するもの)
- 事務局事務費(首都圏移住推進団体等との連携)
- 熊地区教職員住宅建設資金償還金(お試し住宅で活用している旧教職員住宅分として移管された建設資金償還金)
- 移住促進空き家活用助成事業(移住する際の空き家改修・清掃補助金:事業費の1/2・改修90万円・清掃15万円上限)
- 中山間地域移住コーディネーター事業(移住推進のため移住コーディネーターを設置するもの)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和37年度	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	18,811	21,812
	決算	14,898	
	国・県支出		1,400
	市債		
	その他		5,864
	一般財源	14,898	14,548
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		10,500	10,500
人工	正規	1.3	1.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.5	0.5

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
市の事業を活用した年間移住者数(人)				Ⅲ-2(3)イ	121
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	15	19	20	20
実績値	19				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.121】  
 ○Welcome集落事業(移住者を受け入れる集落側の活動に対する報償費:移住実績1人につき10万円)  
 ○田舎暮らしお試し住宅事業(田舎暮らし希望者がお試し居住するためのお試し住宅運営)  
 ○田舎暮らしプロモーション事業(ウェブサイト管理運営、相談会出展等、首都圏ポスター掲出、首都圏移住PR)  
 ○地域移住支援体制整備事業(田舎暮らし推進団体(地域NPO法人)への相談対応謝礼等)  
 ○田舎暮らし体験事業(田舎暮らし希望者を現地案内等するもの)  
 ○事務局事務費(首都圏移住推進団体等との連携)  
 ○熊地区教職員住宅建設資金償還金(お試し住宅で活用している旧教職員住宅分として移管された建設資金償還金)  
 ○移住促進空き家活用助成事業(移住する際の空き家改修・清掃補助金:事業費の1/2・改修90万円・清掃15万円上限)

・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 市の事業を活用した年間移住者数は、目標15人に対して実績19人であり、今年度については進んでいる。最終年度の目標年間30人に向け、今後も進めていく。  
 【H27年度利用事業ごとの移住実績】  
 Welcome事業3人、お試し住宅2人、空き家活用事業5人、相談会・相談対応9人、田舎暮らし体験2人  
 (複数事業の重複利用、他の制度利用があるため合計移住者数に一致しない)

・事業の改善と見直し

実施結果  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 移住促進施策として、新規にWelcome集落事業を実施し、集落による移住支援体制を強化した。これによる移住者は3名であった。

今後の方向性  
 大項目  小項目  /  事業費  人工   
 移住促進は、中山間地域集落の維持に欠かせないものであり、直接実施のほかNPO、集落、自治体などとの協働事業を拡大していく必要がある。

・事業の分類

大分類  細分類

平成28年度

(管理番号)

07 02 02 01 00610000 02

(担当課)

市民協働・地域政策課

(責任者)

村上 隆康

(作成日)

平成 28 年 7 月 1 日

## 補助シート (事業名) 居住促進事業

### ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
121	Welcome集落制度設計 (H27年度前期)  Welcome集落制度周知・ 募集・事業実施(H27年 度後期)	Welcome集落事業実施	Welcome集落事業実施	Welcome集落事業実施

# 事業シート (事業名) 生活支援事業

## ◇事業目的・事業対象

中山間地域の集落機能の維持、向上のため、外部人材の積極的な活用や地域の新たな産業創出の可能性の研究等を行い、地域の活性化を図る。

## ◇事業の概要

- 浜松山里いきいき応援隊活動事業(地域おこし協力隊を採用・配置し地域振興や生活支援のため活動させるもの)
- 乗用モノレール整備等助成事業(公道から自宅まで乗用モノレールを設置する補助金:事業費の1/2、上限140万円)
- 天竜区道整備原材料支給事業(地域自ら行う道路補修等に対してコンクリート等の原材料を支給するもの)

## 【重点戦略項目 No.122】

- 中山間地域新たな仕事づくり研究事業(事業化・産業化を目指し行う、研究・実証実験)
- ・あらたな仕事づくり研究事業(アワビ陸上養殖・ジビエ活用のための研究、実証実験)
- ・中山間地域遊休資産活用事業(遊休施設活用のための売り込み及び、ドローン活用環境整備による施設活用促進)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和37年度	-	一般会計	自治事務	過疎法、辺地法	○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	44,953	52,439
	決算	35,933	
	国・県支出		4,500
	市債		
	その他		2,200
	一般財源	35,933	45,739
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)		141	880
人件費(千円)		9,100	9,100
人工	正規	1.3	1.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
山里いきいき応援隊の隊員数(人)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	12	12	18	18	18
実績値	12				
新たな仕事づくり事業数累計(事業)				-	122
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1	2	3	3	5
実績値	1				
市の事業を活用した年間移住者数(人)				Ⅲ-2(3)イ	121
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	15	19	20	20
実績値	19				
遊休施設を利用して事業を実施している民間企業などの数(団体)				Ⅲ-2(3)ア	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	5	5	8		
実績値	5				



平成28年度

(管理番号)  
07 02 02 01 00610000

(担当課)  
市民協働・地域政策課

(責任者)  
村上 隆康

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## ◇平成27年度の事業評価

### ・平成27年度の事業の概要

- 浜松山里いきいき応援隊活動事業(地域おこし協力隊を採用・配置し地域振興や生活支援のため活動させるもの)
- 乗用モノレール整備等助成事業(公道から自宅まで乗用モノレールを設置する補助金:事業費の1/2、上限140万円)
- 天竜区道整備原材料支給事業(地域自ら行う道路補修等に対してコンクリート等の原材料を支給するもの)

### 【重点戦略項目 No.122】

- 中山間地域新たな仕事づくり研究事業(事業化・産業化を目指し行う、研究・実証実験)
- ・あらたな仕事づくり研究事業(アワビ陸上養殖・ジビエ活用のための研究、実証実験)

### ・事業の成果と課題

#### 指標の達成度

山里いきいき応援隊活動事業は、隊員数目標12人に対し実績12人を配置した。あらたな仕事づくり研究事業は、アワビ養殖についての研究会を組織し実証実験を開始し、事業化に向けて動き出した。

### ・事業の改善と見直し

#### 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

山里いきいき応援隊活動事業は、6人の隊員を12人に拡大した。  
H27新規事業のあらたな仕事づくり研究事業は、民間を巻き込んだ「あらたな仕事づくり研究会」を発足し、アワビの陸上養殖の実証実験を民間委託により開始した。

#### 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

山里いきいき応援隊事業は、常時12人の隊員を確保するとともに、配置する地域のニーズを確認して、H30年度から全18人に拡大していく準備を整える。  
あらたな仕事づくり事業は、アワビの養殖のほか、ジビエ、市の遊休資産、都市部で規制を受けるドローンなどを活用し、産業化や雇用の場確保に向け研究、実証実験を拡大していく。

### ・事業の分類

大分類

細分類

平成28年度

(管理番号)

07 02 02 01 00610000 03

(担当課)

市民協働・地域政策課

(責任者)

村上 隆康

(作成日)

平成 28 年 7 月 1 日

# 補助シート (事業名) 生活支援事業

## ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
122	研究会養殖部会発足 事業検討 養殖実験開始	研究会養殖部会 事業検討 養殖実験継続  研究会ジビエ部会発足 事業検討 ジビエ実験開 始	研究会養殖部会 事業検討 養殖実験継続  研究会ジビエ部会 事業検討 ジビエ実験開 始  ドローン協議会発足 施設活用開始	実証実験継続 水産食用試験  ジビエ流通試験  施設活用拡大
〇〇				

# 事業シート (事業名) 中山間地域まちづくり事業

## ◇事業目的・事業対象

中山間地域に生活する市民が、自ら発案し、行動することによって、地域の活性化に寄与できるように、地域の実情に詳しい住民と行政などが協働による地域づくりを推進する。

## ◇事業の概要

### ○中山間地域まちづくり事業

中山間地域密着型NPO法人が地域の課題を解決する事業を提案する。市はこれを審査し、適切と認められた場合、交付金を交付する。提案できる事業＝中山間地域振興計画の趣旨に沿ったもの。交付金交付割合10/10。

### ○まちづくりスクールin里山

地域づくりに取り組む中山間地域のNPO法人を対象に、地域づくりの参考になる講演会を実施するもの。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成24年度	平成33年度	一般会計	自治事務	-	○	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	201,427	200,407
	決算	41,330	
	国・県支出		
	市債		
	その他		200,000
	一般財源	41,330	407
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		3,500	3,500
人工	正規	0.5	0.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
中山間地域まちづくり事業採択事業累計(事業)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	16	20	22	25
実績値	14				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○中山間地域まちづくり事業

中山間地域密着型NPO法人が地域の課題を解決する事業を提案する。市はこれを審査し、適切と認められた場合、交付金を交付する。提案できる事業＝中山間地域振興計画の趣旨に沿ったもの。交付金交付割合10/10。

○NPO支援事業

地域づくりに取り組む中山間地域のNPO法人を対象に、地域づくりの参考になる講演会を実施するもの。

H27採択事業

- ・伊平の新たなリーダー育成事業
- ・地域資源承継・活用事業
- ・ジビエで山の村を元気に！プロジェクト

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

中山間地域まちづくり事業の採択事業累計は、目標15事業に対し14事業であり、概ね計画どおりに進んでいる。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

年2回の事業提案期間を設け、コミュニティ担当職員を中心に提案事業についての相談や提案書作成のアドバイスなどを実施。その後、申請された事業について審査会で採否を諮り、1回目2事業申請に対し1事業を採択、2回目4事業申請に対し2事業を採択した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 協働・助成 / 事業費 現状 人工 現状

現在の中山間地域まちづくり事業制度は、H28年度末で終期を迎えるため、これまでの事業を検証した上で制度を見直して実施していく。中山間地域のまちづくりに役立てるため、外部講師を招聘してNPO活動を支援する「まちづくりスクールin里山」を開催する。

・事業の分類

大分類 補助・助成

細分類 補助・助成(公益団体)

# 事業シート (事業名) 中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

## ◇事業目的・事業対象

中山間地域の振興のため、中山間地域の生活環境改善と、移住者の就労機会促進による定住支援を図る。

## ◇事業の概要

【重点戦略項目 No.120】

○中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

中山間地域に移住してコミュニティビジネスを起業しようとする方に、起業にかかる初期投資費用を100万円を限度に貸し付けるもの。(対象者:これから中山間地域に移住しようとする方、又は移住して3年以内の方。貸付を受け3年間定住して事業を継続した場合、返済を免除する)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成27年度	-	一般会計	自治事務	中山間地域コミュニティビジネス等起業資金貸与条例	○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	5,000	5,000
	決算	2,998	
	国・県支出		
	市債		
	その他		4,400
	一般財源	2,998	600
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		3,500	3,500
人工	正規	0.5	0.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
貸付事業を活用した起業件数累計(件)				-	120
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	5	10	20	22	30
実績値	3				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.120】

○中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

中山間地域に移住してコミュニティビジネスを起業しようとする方に、起業にかかる初期投資費用を100万円を限度に貸し付けるもの。(対象者:これから中山間地域に移住しようとする方、又は移住して3年以内の方。貸付を受け3年間定住して事業を継続した場合、返済を免除する)

【H27年度実績】

- ・トンネルCafé&リレーションズ・マーケット事業
- ・移動販売事業
- ・Community Supporting Fam「ONE TREE」開園事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

コミュニティビジネス起業資金貸付事業は、目標起業件数累計5件に対し3件であり、遅れている。新規事業であったため周知期間が不十分で、貸付申請の相談はあったものの事業計画が完成しなかったケースがある。また、山里いきいき応援隊の任期終了者が本事業を活用しなかったことも課題である。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

H27年度は、年2回の受付期間を設け、1回目1件、2回目2件の計3件に貸付を行った。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 協働・助成 / 事業費 現状 人工 現状

商工会議所や金融機関等、市内外の関係機関と連携し、本制度を広く周知していく。また、山里いきいき応援隊の任期終了予定者には、本制度を活用するよう引き続き呼びかけていく。さらに、貸付により起業した事業を広く周知し、貸付制度の効果をPRする。

・事業の分類

大分類 補助・助成 細分類 貸与・貸付

**補助シート** (事業名) 中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
120	貸付金要綱作成 (H27年度前期)  貸付制度周知・募集・事業実施(H27年度後期)	貸付金要綱作成 (H28年度前期)  貸付制度周知・募集・事業実施(H28年度後期)  貸付活用事例PR	貸付事業実施	貸付事業実施
〇〇				

**事業シート** (事業名) 地域振興施設運営事業(一般諸経費のみ) **【完了】**

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	61,478	
	決算	57,588	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	57,588	
	一般会計繰入金		
	人件費(報酬等) (千円)		
	人件費 (千円)		
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					



◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 過疎地域自立促進事業基金積立金(一般諸経費のみ)

## ◇事業目的・事業対象

## ◇事業の概要

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	156,423	160,282
	決算	156,422	
	国・県支出		
	市債	156,200	160,100
	その他	222	182
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
07 02 02 01 00610000

(担当課)  
市民協働・地域政策課

(責任者)  
村上 隆康

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 中山間地域振興運営経費(一般諸経費のみ)

## ◇事業目的・事業対象

--

## ◇事業の概要

--

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,622	2,322
	決算	2,080	
	国・県支出		
	市債		
	その他		257
	一般財源	2,080	2,065
	一般会計繰入金		
	人件費(報酬等) (千円)		
	人件費 (千円)		
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
	H27	H28	H30	H31	H36
年度					
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類